

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

(1) 日本文化紹介（主催）招へい

2. 催し等事業費

(1) 日本文化紹介（主催）派遣

(2) 日本文化紹介（助成）

文化事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 日本文化紹介(主催)招へい

諸外国における日本文化の理解促進を目的として、基金が重点を置く分野に関する海外の専門家を個人またはグループで招へいし、関係者との意見交換や関係機関の視察を行う。

合計額 31,024,932 円

	事業名/氏名	参加者所属国	人数	期間	事業内容
1	[招へい]教員グループ	ドイツ	10	2011. 10. 21 ~ 2011. 11. 02	欧州と中東アフリカ地域の計11カ国から主に社会科、国際理解教育に携わる小学校、中学校、高校の教員及び教育関係者計52名を13日間グループで招へいし、日本文化を多角的に紹介。教員たちは、日本の文化、社会、教育等の実情を視察、関係者との意見交換を実施
		エストニア	5		
		ラトビア	5		
		リトアニア	5		
		イラン	4		
		クウェート	2		
		バーレーン	5		
		ヨルダン	4		
		アルジェリア	5		
		エジプト	4		
		チュニジア	3		
2	[招へい]AYGI Alexey	ロシア	1	2012. 03. 09 ~ 2012. 03. 19	欧州で活躍する音楽家（ヴァイオリニスト）を招へい。日本の文化芸術施設の視察、音楽関係者との意見交換・交流、日本の伝統芸能の視察等を実施

文化事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本文化紹介(主催)派遣

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。

合計額 136,729,895 円

事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
1 日本のデザインを紹介する講演会	中村 好文 柏木 博	日本大学 教授/建築家 武蔵野美術大学 教授	韓国	東西大学校U-IT館 国際セミナー室	2011.11.08	柏木博(デザイン史)と中村好文(建築家/家具デザイナー)を韓国(ソウル、釜山、清州)、中国(北京)に派遣し、日本のデザインを紹介する講演会を実施。 柏木は主に戦後日本のデザインの歴史と発展についてレクチャーし、その後中村が自身の作品とものづくりの背景やコンセプトを写真を交えて紹介
			韓国	清州大学校音楽館 コンサートホール	2011.11.10	
			韓国	弘益大学校弘門館 919号	2011.11.11	
			中国	北京日本文化センター多目的ホール	2011.11.04	
			中国	中央美術学院美術館 学術報告庁	2011.11.05	
2 マンガのレクチャー	岩見 吉朗	京都精華大学講師	中国	復旦大学	2011.09.02 ~ 2011.09.03	マンガ原作者で京都精華大学講師の岩見吉朗を派遣し、「日本マンガ、そのユニークな歴史と構造」というテーマでマンガに関するレクチャーを実施
			中国	同済大学		
			中国	黒龍江大学	2011.09.05	
			モンゴル	ハーン・バンク劇場	2011.09.07	
3 復旧・復興 東北学	赤坂 憲雄	学習院大学文学部教授	中国	南開大学日本研究院	2012.03.27	「東日本大震災復旧・復興文化事業」の一環として、東北復興へのメッセージを発信し続ける赤坂憲雄(学習院大学文学部教授)を派遣し、「震災と東北、そして文化」というタイトルで講演会を実施 【東日本大震災復興支援事業】
			中国	北京日本学研究中心	2012.03.28	
4 アニメ ワークショップ	米正 万也	京都精華大学 非常勤講師/アニメーション作家	インドネシア	MMTC YOGYAKARTA	2012.03.02 ~ 2012.03.06	国内外で活躍するアニメーション作家の米正万也をインド及びインドネシアへ派遣し、アニメワークショップを実施。参加者と共同で短編アニメ作品を制作
			インドネシア	ジャカルタ日本文化センターホール	2012.03.08 ~ 2012.03.12	
			インド	ムンバイ大学	2012.02.21 ~ 2012.02.23	
			インド	ニューデリー日本文化センターオーデトリウム	2012.02.26 ~ 2012.02.28	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
5	浮世絵木版画のレクチャー・ワークショップ	高橋 由貴子 石井 賢一郎 大山 奈保子 平井 恭子	高橋工房 伝統木版画版元 高橋工房 研究者 高橋工房 摺師 佐藤木版画工房 摺師	カンボジア タイ タイ ミャンマー	在カンボジア大使館 カンボジア日本人材開発センター シラパコン大学 チェンマイ大学芸術学部 大使館内アセンブリーホール	2011.08.26 ~ 2011.08.27 2011.08.17 2011.08.19 ~ 2011.08.20 2011.08.22 ~ 2011.08.23	浮世絵専門家4名を派遣し、浮世絵についてのレクチャー及び「摺り」のデモンストレーションを実施。希望者に対しては「摺り」のワークショップも実施
6	ファッションに関する講演会	國井 圭浩	株式会社ユニクロ	シンガポール	ジャパン・クリエイティブセンター(JCC)	2011.10.14 ~ 2011.11.05	シンガポールのジャパン・クリエイティブセンターで実施するファッション事業。日本側の「持続可能なファッション・デザイン」がテーマのファッション・デザイン・コンテスト優秀者をシンガポールに派遣し、一方でシンガポールの学生を日本へ招へいして、交流を図る。また、ファッションに関する講演会を実施
7	和菓子文化の紹介	吉橋 慶祐 小泉 直哉 明神 宜之	吉はし 和菓子職人 香雲堂本店 和菓子職人 旬月 神楽 和菓子職人	タイ フィリピン マレーシア	エンポリアムデパート ザ・ボディウム、CCA(Center for Culinary Arts) 日本食レストラン 勘八	2012.02.11 ~ 2012.02.12 2012.02.17 ~ 2012.02.18 2012.02.14 ~ 2012.02.15	若手和菓子職人3名を現地へ派遣し、日本の季節の捉え方や茶道等と絡めながら、幅広い和菓子の歴史・文化及び技術を紹介。希望者には和菓子制作のワークショップを実施
8	日本の遊びワークショップ	阿部 花恵 岡本 弘子 坂井 恒雄	岩手県社会福祉事業団 療育センター 非常勤保育士/おもちゃコンサルタント 静岡英和学院大学 教員/おもちゃコンサルタント 日本グッドトイ委員会 おもちゃコンサルタント/東京おもちゃ美術館 おもちゃ学芸員	東ティモール	ラガ孤児院 アガペー聾唖学校 リキサ県バザールテテ中学校	2012.02.06 2012.02.08 2012.02.09	日本の伝統的なおもちゃを幾種類か持参してデモンストレーションを交え幅広く紹介。その上で、対象者の状況に合わせながら折り紙や竹とんぼなど現地で調達できる材料を用いたおもちゃ作りと遊びのワークショップを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
					リキサ県バザール テテ幼稚園	2012. 02. 10	
9	和食文化の紹介	遠藤 実香	日本料理教室藤田 アシスタント	ブルネイ	オーキッド・ガー デンホテル	2011. 11. 24 ~ 2011. 11. 25	日本料理の専門家を派遣し、広く一般市民・ 有識者に対して寿司の歴史、種類、更に日本の 四季と年中行事にちなんだ料理を紹介し、 日本料理の作り方をデモンストレーションに て紹介
		郷農 潤子	日本料理教室藤田 アシスタント	ベトナム	青年文化会館(ジャ パンデーに参加)	2011. 11. 13	
		渡邊 直子	日本料理教室藤田 アシスタント	ベトナム	フォーチュナホテ ル	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 17	
		藤田 貴子	日本料理教室藤田 主宰	ラオス	IV-JAPAN Laos	2011. 11. 20	
				ラオス	大使公邸	2011. 11. 21	
10	国際凧揚げ大会参 加・凧のワーク ショップ	遠藤 茂樹	仙台凧の会副会長	インド	クジャラート国際 凧揚げ大会	2012. 01. 10 ~ 2012. 01. 13	宮城県(仙台・気仙沼)及び日本の凧の会の凧 専門家をインドへ派遣し、クジャラート州に て開催される国際凧揚げ大会に参加すると ともにデリー及びコルカタで凧のワークショッ プを実施
		加藤 斉克	気仙沼凧の会(田吾 作会)会員		イースタン・ゾー ン・カルチャー ル・センター	2012. 01. 14	
		吉田 恭一	気仙沼凧の会(田吾 作会)会員		ラムジャス・ス クール	2012. 01. 17	
		真砂 俊雄	仙台凧の会 会員		デリー・パブリッ ク・スクール	2012. 01. 18	
		千田 陽一	仙台凧の会 会員				
		浜 弘二	仙台凧の会 会員				
		茂出木 雅章	凧の博物館館長/日 本の凧の会 会長				
		茂出木 幸子	日本の凧の会 会員				
		矢吹 重光	仙台凧の会 会員				
		林崎 正俊	仙台凧の会 会員				

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
11	折り紙ワークショップ	山梨 明子	日本折紙協会 折紙講師	インド	AM Loreto Day School, Sealdah/PM Oxford Book Store	2012. 01. 21	日本折紙協会所属の折紙作家・講師3名をインド、スリランカへ派遣。幅広い年齢層向けにワークショップとデモンストレーションを実施すると共に、現地折り紙講師向け講習も行い、現地折紙普及活動の担い手の技術向上を図る
		青柳 祥子	日本折紙協会 折紙講師/折紙作家	インド	AM Padma Seshadri Bala Bhavan Higher Secondary School/PM Ind	2012. 01. 24	
		田中 稔憲	日本折紙協会 折紙講師/折紙作家	インド	AM Hari Shree Vidyalayam /PM ABK-AOTS Dosokai Tamilnadu Cent	2012. 01. 25	
				インド	AM ブルー・ベルズ・スクール/PM ニューデリー日本文化センター	2012. 01. 27	
				インド	ロータス・テンプル	2012. 01. 28	
				スリランカ	Sri Lanka Foundation Institute (Meeting Room)	2012. 01. 30	
		スリランカ	スリランカ大使館 会議室	2012. 01. 31			
12	越後の郷土料理ワークショップ	岩田 清美	絵本の木の実の美術館 Hachi Cafe シェフ/NPO法人越後妻有里山協働機構	オーストラリア	Canberra Institute of Technology	2012. 02. 15 ~ 2012. 02. 18	越後まつだい里山食堂のシェフ・長谷川繭ら3名を派遣し、レクチャー・デモンストレーションやワークショップを実施。越後の郷土料理を現地でも再現可能な家庭料理にアレンジして紹介
		水落 静子	古民家レストラン「うぶすなの家」シェフ		Electrolux	2012. 02. 18 ~ 2012. 02. 22	
		長谷川 繭	越後まつだい里山食堂/NPO法人越後妻有里山協働機構		Polytechnic West	2012. 02. 22 ~ 2012. 02. 26	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
13	アニメーションに関する講演	原 恵一	アニメーション監督	カナダ	ヴァンシティ・シアター トロント日本文化センター ケベック公文書館 オタワ国際アニメーション映画祭	2011.09.18 2011.09.20 2011.09.22 2011.09.23	アニメーション監督の原恵一をカナダへ派遣し、自身の作品に関する講演を行うとともに、作品上映を実施
14	折り紙ワークショップ	山口 真 勝田 恭平 松浦 英子	おりがみはうす代表 おりがみはうすスタッフ おりがみはうすデザイナー	米国 米国 ペルー	フロリダ国際大学、ノバ大学、パルメート高校、ウェスタン高校 ジョージア工科大学紙博物館、サバナ芸術大学、エルキンズ・ポイント中学校 日秘文化センター、テレフォニカ財団センター、チョリージョス区立文化センター	2012.01.29 ~ 2012.01.31 2012.02.01 ~ 2012.02.03 2012.02.04 ~ 2012.02.08	おりがみはうす主宰の山口真、スタッフの松浦英子、勝田恭平の3名を派遣し、折り紙についてのレクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施
15	復旧・復興支援 劇曲の上演・公開リーディング	篠原 久美子	劇団劇作家代表/日本劇作家協会運営委員/日本演劇教育連盟会員	米国	クーパー・ユニオン ジャパン・ソサエティ ホール	2012.03.11 2012.03.12	東日本大震災から1年目の3月11日に全米各地で「震災 SHINSAI:Theaters for Japan」を開催。被災地の演劇関係者や劇場などへの支援の意味を込め、日米を代表する劇作家が執筆した震災に関する短編戯曲の公開リーディングや上演を実施。その開催にあたり、自作の戯曲が公演される篠原久美子を派遣、更に、講演も実施
16	日米桜寄贈100周年事業	古牧 和彦 中山 圭子 頼富 博貴	㈱虎屋 京都工場 工場長 ㈱虎屋 虎屋文庫研究主幹 ㈱虎屋 赤坂本店	米国	ジャパン・ソサエティ	2012.03.21 ~ 2012.03.22	虎屋の和菓子研究者1名と職人2名をニューヨークへ派遣し、日本人の季節観や桜というテーマと絡めつつ、和菓子の歴史や製法・材料・技術などを幅広く紹介（共催：ニューヨーク ジャパンソサエティ、協力：株式会社虎屋）

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
17	浮世絵木版画ワークショップ	上田 真吾 上田 京 樋口 一貴	浮世絵摺師 富士木版工房 三井記念美術館 学芸員	エルサルバドル ホンジュラス メキシコ	CANAL10、ダビッド・J・グスマン国立人類学博物館、国立芸術センター(CENAR) Centro Interactivo de Enseñanza-Chiminike カリージョ・ヒル美術館	2011.09.12 ~ 2011.09.13 2011.09.16 2011.09.09 ~ 2011.09.10	浮世絵木版画の解説者(三井記念美術館 学芸員/樋口一貴)と摺り師(富士木版工房/上田真吾、アシスタントの上田京)を派遣し、浮世絵木版画についてのレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを行う。主に各都市で一般市民向けに事業を実施し、幅広い層に日本の伝統である浮世絵木版画を紹介
18	生け花のレクチャー・デモンストレーション	井手 芳実 勅使河原 城一	勅使河原会 師範 勅使河原会 家元	グアテマラ パナマ コロンビア	大使公邸 バルセロホテル 運河博物館 大使公邸	2011.10.18 2011.10.14 2011.10.12	華道家勅使河原城一(勅使河原会家元)を派遣し、生け花のレクチャー・デモンストレーションを実施
19	伝統衣装のレクチャー・デモンストレーション	佐藤 洋子 小暮 慶子 松本 實 中村 沙織	着付師/有限会社ウエスト企画 有限会社ウエスト企画 有限会社ウエスト企画 KIMONO STYLIST/有限会社ウエスト企画	チリ ボリビア	カトリカ大学 ガブリエラ・ミストラル・センター プロビデンスシア区文化院講堂 大使公邸 日本人会館ホール	2011.07.18 ~ 2011.07.20 2011.07.14 ~ 2011.07.16	映画等の衣装を手がけるウエスト企画の松本實等専門家4名を派遣し、日本の伝統衣装についてレクチャー及びデモンストレーションを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
20	食品サンプルレクチャー・デモンストレーション	菅森 弘昌	食品模型すがもり工房	ブラジル	SENAC(商業職業訓練所) SENAC(商業職業訓練所) サレジアーナ職業学校 汎アマゾニア日伯協会 ペルナンブコ連邦大学デザイン学科 SENAC(商業職業訓練所)	2011.07.29 2011.07.30 2011.08.01 2011.08.01 2011.08.03 2011.08.05	日本の食品サンプルは、本物と見違えるほどに精巧であるとともに、プラモデルやフィギュアなどのユニークな日本のものづくり文化に通じている。レクチャー(講演)、デモンストレーション(実演)、ワークショップを通じて食品サンプル製作の技術とともに、その背景にあるものづくり・食文化について紹介し、日本文化への関心を惹起
21	日本文学についての対談	綿矢 りさ	作家	イタリア ドイツ ドイツ ドイツ	ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館 ベルリン文学祭 ハーバーフロント文学祭	2011.09.19 ~ 2011.09.21 2011.09.12 ~ 2011.09.15 2011.09.15 ~ 2011.09.17 2011.09.17 ~ 2011.09.19	若手女性作家の綿矢りさを派遣し、現地語翻訳者や日本文学研究者等との対談を実施
22	日本の伝統建築を解説する講演	松崎 照明	日本建築意匠研究所代表/一級建築士	英国 ドイツ ハンガリー	ロンドン日本文化センター ケルン日本文化会館 ブダペスト建築センター、ブダペスト工科大学	2012.02.28 ~ 2012.02.29 2012.02.26 ~ 2012.02.27 2012.03.01 ~ 2012.03.04	日本の山海や平地などの影響を受けて発展した伝統建築の紹介を通して、自然豊かな日本の気候風土とそこに発達した美意識、現代建築にまで通底する日本建築の美の原理を、講演形式で解説
23	郷土料理セミナー—琉球料理デモンストレーション	佐藤 優子 山本 彩香 西大 八重子	NPO法人チーズプロフェッショナル協会常務理事 琉球料理乃山本彩香 代表 管理栄養士/調理師/西大学院学院長	スウェーデン ドイツ フランス	ヤスラギ ハッセルッデン 日本食レストラン「万葉」 パリ日本文化会館	2011.11.24 ~ 2011.11.28 2011.11.20 ~ 2011.11.24 2011.11.15 ~ 2011.11.20	琉球料理専門家の山本彩香他4名を派遣し、琉球料理についてのレクチャー・デモンストレーションを実施

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
		野崎 幹	ホテルチュラ琉球調理師				
		大城 洋子	通訳・コーディネーター				
24	ロボット技術 パロのレクチャー・デモンストレーション	柴田 崇徳	産業技術総合研究所 主任研究員	ドイツ	ブランデンブルグ州経済振興公社ホール	2011.05.06	セラピー用ロボット「パロ」の開発者である、柴田崇徳（産業技術総合研究所）とテクニカルスタッフの川口幸隆を派遣し、ロボットについてのレクチャーとデモンストレーション、ワークショップを実施
		川口 幸隆	産業技術総合研究所 テクニカルスタッフ	ドイツ	Johanita病院、在独大使館	2011.05.05 ~ 2011.05.08	
				ドイツ	ダルムシュタット工科大学	2011.05.09	
				ドイツ	フランクフルト大学、フランクフルト応用科学専門大学	2011.05.10 ~ 2011.05.11	
				ポーランド	ポーランド日本情報工科大学、在ポーランド大広報文化センター、ワルシャワ市内学校、老人ホーム等	2011.05.11 ~ 2011.05.14	
				クウェート	国立Sabah病院、クウェート大学、クウェート商工会議所他	2011.05.01 ~ 2011.05.05	
25	ロボット技術のレクチャー・デモンストレーション	玉屋 庄兵衛	尾陽木偶師（からくり人形師）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011.10.26	からくり人形師の玉屋庄兵衛とロボット工学者の末松良一を派遣し、日本人のロボット観に影響を与えたといわれる「からくり人形」に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
		末松 良一	愛知工業大学教授	ドイツ	クンストパラスト美術館	2011.10.27	
				ポルトガル	マデイラ自治州フンシャル市／バルタザル・ディアス市立劇場	2011.10.15	
				ルクセンブルク	Bonnevoie小学校、ルクセンブルク大学	2011.10.18 ~ 2011.10.19	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
				チェコ	ブラハ建築財団 ホール	2011. 10. 21	
				チェコ	ピルゼン科学図書館	2011. 10. 22	
26	アニメーションに関する講演	山村 浩二	アニメーション作家	ノルウェー	シネマテーク	2011. 09. 12 ~ 2011. 09. 13	アニメーション作家の山村浩二を派遣し、同氏の作品『頭山』『年をとった鱈』他3作品を上演。作品のメイキングや日本アニメの現状等についての講演を実施
				エストニア	エストニア芸術大学、映画館Soprus	2011. 09. 07 ~ 2011. 09. 08	
				ラトビア	リガ市キノリーガホール	2011. 09. 10	
27	郷土料理セミナー 羽黒山伏「精進料理の世界」	伊藤 賢一	羽黒町観光協会事務局	フランス	パリ日本文化会館	2011. 10. 15	日本の食文化への関心が高まっている欧州地域において、食を通して一般市民・調理専門家及び有識者に対して日本文化に対する認識と共感を一層深めることを目的とし、山形・出羽地方の専門家を派遣。同地方の食文化に関するレクチャー・デモンストレーションを実施するとともに精進料理をはぐくんだ出羽三山地方の修験道文化を紹介
		伊藤 新吉	宗教法人 出羽三山神社 齋館 料理長	ハンガリー	ブダペスト商科大学	2011. 10. 19	
		吉住 登志喜	宗教法人 出羽三山神社 神職	ハンガリー	ブダペスト商科大学	2011. 10. 20	
		成瀬 正憲	羽黒町観光協会				
		早坂 聖子	宗教法人 出羽三山神社				
28	和食の講演・デモンストレーション	吉田 健作	すし健 代表取締役	ウクライナ	ウクライナハウス	2011. 11. 20 ~ 2011. 11. 21	一般市民及び専門家対象に寿司の歴史や米文化に対する講演を実施。更に、魚のさばき方や衛生管理など寿司の基本に関する解説やデモンストレーションを実施
		風戸 正義	さかえ寿司 代表	ルーマニア	クラウンプラザホテル、大使公邸	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 17	
29	風呂敷のワークショップ	つつみ(太田) 純子	日本風呂敷協会認定講師	ジョージア	トビリシ国立大学、トビリシ自由大学、国立科学図書館	2011. 10. 31 ~ 2011. 11. 04	日本文化として風呂敷の歴史や文様の意味を紹介するとともに、日常で活用できる風呂敷包みをワークショップ形式で紹介。イスラエルとポーランドについては、風呂敷デザインコンテストと併せて実施
		小山田 千鶴	日本風呂敷協会認定講師	ポーランド	ポーランド日本情報工科大学、ポーランド大広報文化センター、ワルシャワ美術大学	2011. 10. 27 ~ 2011. 10. 30	
		西澤 良子	日本風呂敷協会認定講師	イスラエル	シェンカー大学	2011. 11. 05 ~ 2011. 11. 08	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
				イスラエル	WIZOハイファ	2011. 11. 09	
				イスラエル	ベツアレル大学	2011. 11. 10	
30	ロボット技術のレクチャー・デモンストレーション	石黒 浩 大和 信夫	大阪大学 大学院基礎工学研究科教授 ヴイストン株式会社 代表取締役	クロアチア ロシア ロシア ロシア	ザグレブ大学 中央通信博物館 バウマン記念モスクワ国立工科大学 高等経済大学文化センター	2011. 11. 17 ~ 2011. 11. 18 2011. 11. 12 2011. 11. 14 2011. 11. 15	アンドロイド研究の第一人者である石黒浩と、ロボット製作ベンチャーであるヴイストン社代表の大和信夫を派遣し、ロボット技術に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
31	伝統衣装のレクチャー・デモンストレーション	橘田 洋子 服部 真湖 服部 武子	デザインディレクター/インテリアアーキテクト/着付師/CITRUS主宰 日本舞踊家/タレント 着付け指導	カタール カタール カタール カタール サウジアラビア サウジアラビア サウジアラビア ヨルダン ヨルダン ヨルダン	イスラム藝術美術館 ヴァージニアコモンウェルス大学カタール校 大使公邸 アルバヤーン女子学校 大使館多目的ホール 大使公邸 キング・ファハド文化センター フセイン文化センター インターナショナル・アカデミー・アンマン チルドレンズ・ミュージアム	2012. 02. 27 2012. 02. 27 2012. 02. 28 2012. 02. 29 2012. 03. 01 2012. 03. 01 2012. 03. 02 2012. 02. 21 2012. 02. 22 2012. 02. 23	レクチャーでは基本的な知識を得てもらうことを目的として、着物の歴史やその機能性、四季や文様から知る和の心などをスライドを用いて幅広く紹介。更に日本舞踊や着付けデモンストレーション、着付け体験ワークショップ等を組み合わせ、着物を通じた視覚的、感覚的な日本文化理解を図る

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
32	日本武道のデモン ストレーション (ジャナドリヤ 祭)	芦田 有正 芦田 和正 岡安 誠 見尾 幹巨 佐藤 四十一 坂手 雅夫 赤木 勇 竹内 藤一郎 藤田 長久 福島 祐紀洋 本山 喜朗 有宗 豊	竹内流 竹内流 株式会社三木工務 店 松山ワークセン ター 岡山県剣道連盟 居合道部 向上館道場主/有限 会社サカテ代表 タックコンサルタ ント株式会社 柔術竹内流宗家 津山市体育協会副 会長 社団法人岡山県雇 用開発協会おかや ま若者就職支援セ ンター 社団法人 吉備の 里 有限会社山洪武道 具店	サウジアラビア	ジャナドリヤ祭野 外ステージ	2011. 04. 21 ~ 2011. 04. 27	サウジアラビアの国家行事「ジャナドリヤ 祭」において古武道のデモンストレーション を行い、日本の伝統武道を紹介
33	日本武道のデモン ストレーション (ジャナドリヤ祭)	永木 伸児 甲斐 健太 香川 幸允 山口 貴史	NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 NPO法人日本空手松 涛連盟 国際部長	サウジアラビア	ジャナドリヤ祭野 外ステージ	2011. 04. 21 ~ 2011. 04. 27	サウジアラビアの国家行事「ジャナドリヤ 祭」において空手のデモンストレーションを を行い、日本の伝統武道を紹介

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
34	マンガのレクチャー・ワークショップ	アイバル・ディラーラ 細萱 敦	東京工芸大学 学生 東京工芸大学 准教授	トルコ	土日基金日本文化センター、アンカラ大学	2012. 02. 27	東京工芸大学の細萱敦をトルコ及びエジプトに派遣し、マンガのレクチャー・ワークショップを行う。また、細萱敦の指導学生であるトルコ人のアイバル・ディラーラ(マンガ専攻)を通訳・アシスタント・講師として同時にトルコへ派遣
				トルコ	旧総領事館事務所、カディルハス大学	2012. 02. 28 ~ 2012. 03. 02	
				トルコ	ドクズエイリュル大学	2012. 02. 29	
				エジプト	カイロ日本文化センター、シネマインスティチュート	2012. 03. 04 ~ 2012. 03. 05	
35	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	岡田 保彦 仮屋 力 菅波 盛雄 川内谷 一志	警視庁 財団法人講道館国際部 順天堂大学 教授 大分工業高等専門学校 准教授	アルジェリア	ドラリア体育高校、アフリカ柔道センター、ブザレア道場	2011. 06. 18 ~ 2011. 06. 20	柔道家4名を派遣し、柔道に関するレクチャー・デモンストレーション、指導を実施
				アルジェリア	オラン理工科大学、オランリーグ道場	2011. 06. 20 ~ 2011. 06. 22	
				セネガル	ダカール大学、国立スポーツ民衆教育高等研究所	2011. 06. 22 ~ 2011. 06. 24	
				セネガル	スポーツ研究所	2011. 06. 24 ~ 2011. 06. 26	
36	生け花のレクチャー・デモンストレーション	倉田 克史 村上 謙治 豊田 光政	池坊華道会	モロッコ	国立図書館オディトリウム	2011. 09. 22 ~ 2011. 09. 26	池坊の生け花講師3名を派遣し、レクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施
				ガボン	在ガボン大使館、フランス文化センター	2011. 09. 18 ~ 2011. 09. 22	
				ブルキナファソ	ワガドゥグ市メディア館	2011. 09. 27 ~ 2011. 09. 30	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
37	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	安住 敏克	宮城県空手道連盟強化委員長	アンゴラ	シダデーラ競技場 体育館	2011.10.18 ~ 2011.10.21	空手指導者4名(松涛館流2名、剛柔流2名)を派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び指導を実施
		加藤 昇	財団法人全日本空手道連盟	タンザニア	国立インドアスタジアム、市内小中学校、ダルエスサラーム国立大学他	2011.10.24 ~ 2011.10.29	
		荒賀 正孝	京都府空手道連盟事務局長	モザンビーク	エドアルド・モンドラーネ大学体育館	2011.10.21 ~ 2011.10.24	
		佐藤 重徳	沖縄剛柔流空手道協会支部事務局長				
38	日本武道のレクチャー・デモンストレーション	横道 正明	国士舘大学空手道部女子監督	セネガル	マリユス・ンジャイ・スタジアム、セネガル国立道場	2011.10.28 ~ 2011.10.30	松涛館流の空手指導者4名を派遣し、西アフリカ4カ国にてレクチャー・デモンストレーション、指導等を実施
		大竹 則雄	千葉黎明高校副校長	ナイジェリア	アブジャ市スポーツコンプレックス 室内競技場	2011.10.20	
		土屋 秀人	空手指導者	ナイジェリア	ナショナルスタジアム室内競技場	2011.10.22	
		奈須 和夫	三重県空手道連盟副会長	ベナン	HALL DES ARTS (コトヌ市)	2011.10.24 ~ 2011.10.25	

文化事業費

2. 催し等事業費 / (2) 日本文化紹介(助成)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。

合計額 57,188,366 円

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国	期間	事業内容
1	夏の日韓交流事業 アニメとまんがのひみつ展	石川 泰久	韓国	2011.11.10 ~ 2011.11.14	大韓民国・全州市でアニメとまんがのひみつ展を交流事業として実施。アニメ制作やまんが制作に携わる専門家の実演及び講演会、ワークショップ体験。アニメ・まんが専門家をはじめ総勢5名を派遣
2	華道デモンストレーションとワークショップ	永井 裕遙 指導者連盟師範	中国	2011.05.04 ~ 2011.05.11	北京大学・文化祭オープニングセレモニーにおいて華道デモンストレーションとワークショップを実施。更に、北京大学日本文化公開講座への装花と華道文化パネル展示を実施
3	狂言の講演・ワークショップ	野村 万作 狂言師	中国	2011.06.13 ~ 2011.06.16	中国・北京の中国芸術研究院にて、野村万作による狂言の講演と、狂言師数名による狂言ワークショップを実施
4	清華大学における日本文化普及の為のシンポジウム・講演	イセ文化基金	中国	2011.09.07 ~ 2011.09.13	清華大学にて日本文化普及のためのシンポジウム・講演を実施。伊勢彦信(イセ文化基金理事長)、宮内義彦、加藤紘一、事務局の伊勢節子、村上郁、岡本享子を派遣
5	京都西陣織に関する講演と西陣織アート作品の紹介	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	中国	2011.11.05 ~ 2011.11.13	「日中文化交流の一環」として2011年中国上海国際芸術フェスティバルの「京都西陣織りに関する講演と西陣織アート作品の紹介」に参加。美術品にまで昇華した西陣の織物文化を西陣工芸美術館・松翠閣の代表作品と龍村錦を中心に紹介。錦と西陣織りの第一人者にレクチャーしてもらおうと共に制作過程の映像、着物着付け実演なども実施。講師として龍村光峯(錦織作者)、名越聖(西陣織作者)、松井貴子(松翠閣館長)を派遣
6	「歌舞伎舞踊とその音楽」実演、レクチャー、ワークショップ	常磐津 東蔵 常磐津協会 理事	中国	2011.11.06 ~ 2011.11.14	日本語及び音楽を専攻する学生を対象に「歌舞伎舞踊とその音楽」の実演とレクチャー、楽器体験のワークショップを実施。更に、クイズによる会話を通し親密度を促進。相互融和と新たな芸能の誕生を期待し、現地学生との合奏を実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
7	漆デモンストレーションー 伝統と現代の技の融合、生 漆、漆皮技法の制作を通じ てー	水田 泉 美術講師 /インディペンデント・キュレーター /アーティスト	インドネシア	2011.08.03 ～ 2011.09.01	日本の伝統工芸についての講義と実演。特に 漆技法の中でも、短時間で完成が可能な漆皮 技法に焦点を絞り、現地でデモンストレー ションを実施。現地の学生を対象に、伝統と 現代の技をテーマとしたワークショップと展 覧会も実施。ポップカルチャーのワーク ショップではテーマに『妖怪百景』を使用
8	書道のワークショップと作 品展	望月 月玲 造形作家	インドネシア	2011.05.18 ～ 2011.05.28	墨・筆・和紙を使った日本の書の芸術を体験 するワークショップをインドネシア国立芸術 大学大学院にて実施。併せて書の作品展を開 催
9	～ユネスコ無形文化遺産 「沖縄 組踊り」登録記念 ～ 沖縄の舞踊と染織によ る、日本・カンボジア文化 交流	NPO法人織の海道実行委員会	カンボジア	2011.11.16 ～ 2011.11.24	首都プノンペンにて沖縄の伝統染織品や現代 作家の作品の展示、写真やビデオによる技術 紹介、ギャラリートークを実施。また、重要 無形文化財琉球舞踊保持者の又吉静枝（玉城 流いずみ会家元）らによる舞踊公演。沖縄県 郷土史家・石垣博孝による解説付。公演の様 子は後日シエムリアップにてビデオ上映
10	七夕ワークショップ	ミヤザキケンスケ アーティスト	シンガポール	2011.11.18 ～ 2011.12.06	シンガポール国内の教育機関やイベント会場 にて、「結プロジェクト」実行委員会が主催 し震災復興支援活動の一環として行う「七夕 ワークショップ」のためミヤザキケンスケを 派遣。仙台七夕をイメージした飾りつけを作 成
11	日本文化紹介及びワーク ショップ	石川 陽子	ベトナム	2011.08.11 ～ 2011.08.22	ベトナム・ホイアンで開催されたホイアン日 本祭り2011において、着物ファッション ショー、浴衣着付け、日本歌曲のコンサート を実施
12	日本の少女マンガに関する 講演／マンガの描き方ワー クショップ／少女マンガ二 人展	大城 房美 筑紫女学園大学英語学科教授	ベトナム	2012.03.19 ～ 2012.03.29	女性少女漫画家の草分け的存在の水野英子、 数々の賞を受賞し、「少女マンガの神様」と も評される萩尾望都の複製原画を中心に、萩 岩睦美、シンガポールの漫画家FScの原画・ グッズを紹介する展覧会と講演会、ワーク ショップを実施。また、本事業に併せて、気 鋭のマンガ研究者が一堂に会し、国際会議を 開催

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
13	映像表現に関する講演とワークショップ、フォーラム参加	SVP2 (SPREAD VIDEOART PROJECT SECOND ASPECT)	マレーシア	2011. 11. 23 ~ 2011. 11. 27	マレーシア・クアラルンプールで開催される映画フェスティバルに日本人映像作家の佐藤博昭、田中廣太郎、服部かつゆきの3名を派遣し、映像製作ワークショップ、フォーラムでの鼎談、アーティストトーク、更に震災を契機に制作された日本の映像作品の上映を実施。当該フェスティバルの観客、海外からの招待作家、そして現地でメディアアートを研究する大学生たちと交流を行い、震災後の日本の理解を促進。3月21日に本部で帰国報告会を実施
14	スパイスアース702による「新しい紙芝居」デリー公演	スパイスアース702	インド	2011. 09. 26 ~ 2011. 10. 01	日本独自の文化である「紙芝居」に音楽やマンガを取り入れて現代的なアレンジを加えたスパイスアース702による「新しい紙芝居」デリー公演(パフォーマンス及びワークショップ)を、デリー文学フェスティバルの一環として実施
15	南アジア英語落語巡回デモンストレーション及びワークショップ	桂 歌蔵 落語家/社団法人落語芸術協会	インド スリランカ	2011. 11. 10 ~ 2011. 11. 26	日本語を理解しない人も含めた幅広い層に向けた日本文化紹介事業の一環として、桂歌蔵による英語落語公演及びワークショップを実施
16	「一子どもたちへーあしたの本プロジェクト」(本と紙芝居による被災地支援活動)に関する講演と実演	財団法人日本国際児童図書評議会	インド	2012. 02. 08 ~ 2012. 02. 13	インディアン・ハビタット・センターにてAWIC(Association of Writers and Illustrators for Children)が主催する「ブックセラピーに関する国際会議」にJBBY(日本国際児童図書評議会)が参加。本を通じた被災地支援活動について報告し、被災地の子ども「今」と本の力、紙芝居の力について講演。また平和紙芝居を実演
17	オーストラリアにおける日本文学講演「井上靖とシルクロード・敦煌そして奈良へ」	大塚 清吾 写真家・佐賀大学客員研究員	オーストラリア	2011. 04. 13 ~ 2011. 04. 21	2011年に第五回授与式を迎えるシドニー大学の「井上靖賞」の関連事業としてシドニー大学Fisher図書館にて講演を開催。シルクロードを旅した日本文学の代表的作家井上靖の小説『敦煌』の現地を共に旅し撮影した大塚清吾による講演、関連作品の展示を実施。同時に大塚とシドニー大学写真科、敦煌研究グループとの交流、セミナーも実施
18	細川流盆石・盆石画展示とデモンストレーション、ワークショップ	細川流盆石九曜会 静岡支部 砂康会	オーストラリア	2011. 05. 18 ~ 2011. 05. 28	盆栽ソサエティ(オーストラリア)全州大会と協賛レパース市にて盆石展示のため、砂康会5名、コーディネーター1名を派遣。更に、盆石デモンストレーションとワークショップを連日実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
19	車人形・女流義太夫の実演とワークショップ	西川 古柳	カナダ キューバ チリ	2012.03.31 ~ 2012.05.09	西川古柳、竹本越孝、鶴澤三寿々、平間充子を派遣。舞台芸術関係者との交流を深め、日本の伝統文化の普及と日本社会へのより深い理解を促す為、人形浄瑠璃実演、車人形と女流義太夫のワークショップ、文楽DVDのレクチャー（現地語）を実施
20	長寿の島「奄美大島」からのメッセージ：日本の伝統文化とカリフォルニア文化の融合ワークショップ	NPO法人アマミーナ	米国	2011.04.06 ~ 2011.04.17	カリフォルニア州立大学チコ校で開催される日米文化交流プロジェクト「Far East Fusion」において、茶道、華道、着物着付けパフォーマンスの指導者として参加。今回は特に日本文化の多様性というテーマの下、離島奄美大島の視点から日本文化の多様性を紹介。長寿の島奄美ならではの食文化、そして伝統日本文化である茶道、華道、着物を、カリフォルニア文化との融合という形で学生達とのコラボレーションにて紹介
21	アメリカ・日本国際文化交流会	荒井 栄園 いけばな草月流師範会理事	米国	2011.05.19 ~ 2011.05.26	いけばな、茶道を紹介して日本の伝統美を体験いただき、交流の輪を広げる。いけばな草月流会員18名、宝生流、茶道宗門会員4名を派遣。いけばな展、いけばな草月流デモンストラーション・講演、いけばなワークショップを実施。茶席、お手前披露、お茶・和菓子のもてなし100名も実施
22	囲碁文化の海外普及促進	公益財団法人 日本棋院	米国 フランス	2011.07.23 ~ 2011.08.07	ヨーロッパ碁コンgres(ヨーロッパ囲碁連盟主催)ならびに米国碁コンgres(アメリカ囲碁協会主催)での講義、講評、指導のため、(公財)日本棋院の専門棋士2名をコンgres開催期間中に派遣
23	伝統工芸と現代芸術による茶事のデモンストラーション 旅する小宇宙—folding cosmos—	フォールディング・コスモス実行委員会	米国 英国 ドイツ	2011.08.31 ~ 2011.09.15	日本の伝統工芸と現代芸術を介して人々の文化・国際交流を図る茶事をマンハッタンで実施。本年は9.11から10年目にあたり、平和の交流を行う茶事を目的として、倉島美和子（フォールディング・コスモス実行委員会の総合ディレクター）と、江戸指物と現代美術作家による茶事を手がける岡田紅子を派遣。日本の伝統工芸や芸術作品に触れる機会を提供し、東日本大震災への理解と協力を求めて、対話やレクチャー、USTREAMによる発信を実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
24	俳人・種田山頭火に関する講演	宮下 恵美子 俳人	米国	2011.09.06 ～ 2011.09.15	1975年にカリフォルニアで故徳富潔・喜代子夫妻によって創設された、英語で俳句を詠む「有季定型俳句協会」(YTHS)の年次研修会に於いて、『山頭火』（宮下恵美子訳・ピエブックス社）をテキストに「俳人・種田山頭火」の生涯と作品を英語で講演・朗読。参加者は、ローマ字表記の山頭火の句の素読をすることで日本語の響きに触れる
25	一絃琴に関するレクチャーコンサート	峯岸 一水 清虚洞一絃琴宗家四代	米国	2011.09.26 ～ 2011.10.08	ハワイ大学音楽学部(民族音楽)に於いて、一絃琴音楽の認知と理解を深める為に清虚洞一絃琴・峰岸一水、Randey Raine-Reuschによるレクチャーコンサートを実施。コンサートには清虚洞一絃琴門人も参加
26	和太鼓レクチャーとデモンストレーション	信濃国松川響岳太鼓	米国	2012.03.13 ～ 2012.03.18	和太鼓集団の信濃国松川響岳太鼓を派遣し、米州コロラド州を中心に、和太鼓と日本人に関する講演、実技指導及びデモンストレーションを実施。東日本大震災の際の様々な支援への感謝の意を伝えるとともに、「元気な日本」をアピールし、日本への不安感払拭や訪問促進につなげる
27	第2次国境なきアーティスト in ハイチ	エクトル・シエラ 作家/教師	ハイチ	2012.03.01 ～ 2012.03.16	ハイチの地震被災地であるボンレポス及びポルトープランスの学校を訪問し、折り紙、書道といった日本文化を紹介するアートワークショップを実施。被災した子供たちに癒しや創造的体験を提供
28	伝統こけしの展示とワークショップ「KOKESHIE! in メキシコ」	志田 朝美 カルチャーコーディネータ	メキシコ	2011.11.26 ～ 2011.12.14	東日本大震災の被災地である東北が育んできた芸術文化「伝統こけし」支援のプロジェクトKOKESHIE!をメキシコシティのアートセンターにて実施。伝統こけしの展示の他、現役工人によるこけし制作のワークショップや折り紙を用いたこけし作りを実施。また伝統こけしの歴史やデザインの特徴に関する講演会も開催し、メキシコの若者達の「伝統こけし」への関心を促進させる
29	日本の食文化にまつわるプレゼンテーション、レクチャー及びワークショップ	石塚 マコ コンサルタント(ブランド/フード)	アルゼンチン	2011.04.27 ～ 2011.06.01	アルゼンチン・ブエノスアイレスの文化機関URRAにおいて、食と器の関係、食卓での作法など日本の習慣や思想を通して日本の食文化を紹介。奥深い日本の食文化の知識を伝えるとともに、いかにして現地で日本の食文化を実践するかをワークショップにて提案

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
30	書道に関する講演とワークショップ、書展	山本 祐司 書家	チリ	2011.07.31 ~ 2011.08.12	在チリ大使館主催の日本文化月間のオープニングイベントとして、首都サンティアゴと主要都市であるバルパライソ、ビーニャ・デル・マルにおいて、書道のレクチャー・デモンストレーション及び作品展示を実施。書道を通しての日本文化普及、日本語学習者の増加、対日理解促進を目指す
31	日系移民文化遺産保護意識推進プロジェクト	米田 誠士 文化財建造物模型作家	ブラジル	2011.04.04 ~ 2012.03.29	修復中の旧製茶工場カザロン・ド・シャの維持管理活動を支援するために日本建築に詳しい人材を派遣。支援として、①文化財指定建築の理解と普及のため、日本の伝統工法で建てられたカザロン・ド・シャの展示用模型(1/25縮尺)製作②ブラジルでは見られない学術模型(1/25縮尺)の製作過程の公開、展示による啓蒙活動③ペーパークラフト建築模型作りを通じた、文化遺産への理解と関心を深める啓蒙活動、の3点を実施
32	RESET_11.03.11 New paradigm サステナビリティ建築の提案と展望についての講演会	小堀 芳秀 建築家	ブラジル	2011.08.10 ~ 2011.09.10	ブラジル、サンパウロにて開催される国際デザインイベント「第4回 Boom SP Design」における招待展覧会の一環として、日本現代建築を代表する若手建築家であるマウントフジアーキテクトスタジオの原田真宏と原田麻魚を派遣。サステナビリティ建築の提案や展望に関する講演会を実施
33	珠算授業	木下 和真 珠算塾経営	イタリア	2011.10.09 ~ 2011.11.06	イタリア・ベローナの小学校の小学生及び教職員に、珠算文化の発信・普及を目的とした珠算技術の紹介と指導を実施
34	日本庭園造作及び、盆栽のワークショップ教室開催	齋藤 喜幸 有限会社齋喜工務店 代表	イタリア	2011.10.25 ~ 2011.11.02	サンベネデットで開催されるジャパンフェスティバルに、日本家屋の建築や造園に携わる専門家2名と、盆栽を世界に広めようと活動する専門家1名を派遣。日本庭園の文化紹介、造園及びお手入れ教室、盆栽の文化紹介、盆栽教室等を通じ、日本の庭園芸術を伝える
35	日本の食文化・料理の紹介	平井 健志 フォート・ジャパン株式会社 代表取締役	イタリア	2011.10.25 ~ 2011.11.02	和食店を営む平井健志、業界活動の長い寺山則義等12名をイタリア／マルケ州のジャパンフェスティバルへ派遣。日本の代表的な大衆家庭料理、寿司のセミナー(種類・調理法・材料・道具等)や資料展示、料理教室により、日本の食文化を伝え、食文化交流を図る。寿司職人による包丁技術、道具と手入れの講習会・体験会も併せて実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
36	ワタノハスマイルー子供達 が作った復興のオブジェを 通じた日伊児童の交流事業 ー	犬飼 とも NPOワタノハスマイル代表	イタリア	2012.03.23 ～ 2012.04.03	イタリア・ローマ市近郊のザガローロ (Zagarolo) 市立「おもちゃ博物館 (Museo del Giocattolo)」にて、被災した石巻市立 渡波小学校児童作のオブジェ紹介(展示と、被災地について写真・文書による報告)及びワーク ショップを実施
37	新しい日本文化「筆グラ フイー」のワークショップ	国際筆グラフイー協会	英国	2011.06.17 ～ 2011.06.24	国際筆グラフイー協会主催の事業。西邑桃代 (代表)、吉野和子、細谷みどり、福嶋正一、 薮田夏秋が英国の俳句協会、専門大学、小学 校、身障者施設でワークショップを開催。俳 句、筆、墨に興味を示す海外の方々に、和紙 を使い「筆グラフイー」で詩歌を描いてもら い、俳画を添え巻物に仕立てる。ロンドン、 ケンブリッジ、ヨーク、チェルムスフォード で実施
38	囲碁文化の海外普及促進	公益財団法人 日本棋院	英国 オランダ	2011.10.13 ～ 2011.10.24	オランダの欧州囲碁文化センターの設立20周 年の記念行事と英国各地の囲碁イベントや大 会(英国囲碁協会主催)に専門棋士で日本棋院 理事の神田英九段を派遣。囲碁の普及促進の ために、現地で講義、指導基などを実施
39	日本の左官技術を使った土 と藁のシェルターづくり ワークショップ	遠野 未来 遠野未来建築事務所代表	英国	2012.03.28 ～ 2012.05.13	ウェールズ・デンプシャー州のルーシン・ クラフトセンターが主催する日本文化紹介プ ロジェクト。同センターの敷地内に「シェル ター」をテーマにし、日本の伝統的な土と藁を 使った左官技術を用いた空間を地元参加者と 共同制作(2012年3月)。日本文化紹介と参加 者の交流を図る
40	組紐の講習・講演	白鳳古式くみひも道	オーストリア ドイツ	2011.06.12 ～ 2011.06.30	チューリンゲン州政府との共催でワーク ショップ・展示・講演を実施。所鳳弘他8名を 派遣。ベルリン日独センターでは子供のため の日本文化紹介のワークショップを実施。国 立ベルリン東洋美術館では、市内の小中高 生、日本学専攻の大学生に対し、組紐ワーク ショップを実施。オーストリアでは、盲学校 でのリハビリと自立支援を目的に組紐ワーク ショップを実施。日独交流150周年記念事業
41	着物ファッションのワーク ショップ	浅井 広海 着付師/着物スタイリスト	オランダ スウェーデン	2011.04.09 ～ 2011.04.16	アムステルダム国立ヴァン・ゴッホ美術館 で着物ファッションのワークショップを開催 するため、着付師/着物スタイリストの浅井広 海、小田嶋洋子を派遣。十二単、衣冠束帯か ら今に至る着物の千年の歴史を辿りながら、 西洋美術に大きな影響を与えたジャポニズム の源流を探る

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
42	武家文化に関する講演、能楽と能装束のワークショップ	山口 憲 山口能装束研究所 所長	スペイン ドイツ	2011.04.29 ~ 2011.05.28	ベルリン東洋美術館、シオーンズクレイス美術館、バレンシア大学に於いて文武両道の精神を一番良い形で開花させた武家の教養・美意識について、能楽を通して資料と共に講演を実施
43	現代詩朗読とケーナ音楽による日本文化紹介	日本国際詩人協会	スペイン スロバキア マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	2011.08.24 ~ 2011.09.08	ストルーガ詩祭でタニウチヒロシ(同祭新人賞受賞者)及びすみくらまりこが詩を朗読。スペインでは「日本の夕べ」にて1名の詩人と2名の音楽家がステージ披露。ヤン・スメルク国際文化祭では水崎野里子(詩人)他4名が招待参加し、詩と音楽にて日本文化を紹介。いずれも日本の精神美、震災後の復活に対する熱意を表現
44	からくり人形実演・講演、ワークショップの実施	矢野 光男	スペイン ポルトガル	2011.11.16 ~ 2011.11.29	スペイン北部ビルバオ人形劇フェスティバルに、からくり人形工房スタジオぎえもん主宰者、半屋春光(矢野光男)他が参加し、からくり人形芝居、からくり人形展示会、からくり人形制作教室、実演・講演会等、からくり人形を多角的に紹介する事業を実施。更に、からくり人形に縁の深いスペイン、ポルトガルを巡回し、実演・講演会を実施
45	日本酒と日本食材をともに味わう(食文化発信のレクチャーとデモンストレーション)	一般社団法人グッドフードジャパン	スペイン	2011.11.17 ~ 2011.11.30	食の情報に敏感なスペインにおいて、一般社団法人グッドフードジャパンが日本酒のインフルエンサー、シェフとともに、食の学会を実施。更に、日本大使館のイベントで、ワインに匹敵する食中酒としての日本酒の食文化を広く周知。特に東北の蔵元の酒をスペインの食関係プロに紹介し、流通に結びつけることを目指す
46	RESET11.03.11#New Paradigms	小堀 芳秀 建築家	スペイン	2012.03.20 ~ 2012.03.29	日本の若手建築家として復興計画において活躍する原田真宏と芦澤竜一をスペイン・バルセロナに派遣。3月11日の東日本大震災をきっかけとして企画された日本の現代建築展覧会「RESET11.03.11#New Paradigms」の一環として開催されるシンポジウムに参加。(バルセロナ建築センター(BAC)の招待)。被災地の状況や今後の展望について、建築という視点を介して思索するための講演会を実施
47	神谷紀雄展における講演と、陶磁器博物館でのワークショップとデモンストレーション	神谷 紀雄 陶芸家	ドイツ	2011.05.26 ~ 2011.05.30	デュッセルドルフ恵光日本文化センターで神谷紀雄 陶展開催中、ギャラリーで、同氏による講演を実施。また、「日本デー」当日、同市陶磁器博物館において、手ひねり、ろくろ、絵付け等のデモンストレーションとワークショップを実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
48	香り文化に関する展示、香道・お香作りのワークショップ	兵庫県線香共同組合	ドイツ	2011.09.15 ～ 2011.09.21	2011年9月にドイツ・フランクフルトで開催される日独交流150周年交流事業に、兵庫県線香共同組合より香りのマイスター、香司を派遣。お香作り・匂い袋作り体験を通じて、淡路島のお香への興味・関心を喚起し、香りを通じた文化交流を実施。併せて志野流香道によるワークショップを実施
49	茶道「遠州流」レクチャー & デモンストレーション	小堀 正晴 遠州茶道宗家 家元	ドイツ	2011.09.23 ～ 2011.09.30	ドイツ・フランクフルト・トリアーの日独協会、日本人学校に遠州茶道宗家の茶道指導者を派遣し、講演、茶会を実施
50	日本伝統工芸・唐津南蛮のワークショップ	中里 隆（隆太窯）	ドイツ	2011.09.26 ～ 2011.10.18	中里隆による唐津南蛮焼きのワークショップを実施
51	漢字をテーマにした現代美術と伝統工芸制作	菅野 麻衣子 ドメスティックアートプロジェクト四方山荘実行委員会 ディレクター/アーティスト	ドイツ	2011.10.09 ～ 2011.12.15	デュッセルドルフのAteliers Hoherweg（アーティストインレジデンス）にて公開制作。成果物をドイツのケルンにある国際交流基金ケルン日本文化会館の主催する【対話展】で展示し日本文化として紹介。表音文字のアルファベットに対して、象形文字のように一つの文字で一つの意味を表す文字体系である表語文字「漢字」をモチーフに、形で意味を表す彫刻作品を日本の木工指物の技術と道具で展開
52	現代日本の芸術音楽「創造活動を支える環境」レクチャーとワークショップ	原田 敬子 音楽学部講師/作曲家	ドイツ スロベニア	2011.11.04 ～ 2011.11.14	西洋音楽の影響を受けながらも独自の発展を続けてきた現代日本の芸術音楽は、欧州での音楽祭で度々特集されてきたが、「言葉を媒体とした交流・対話・講義」等は重視されずにいる。2011年の、スロベニア独立20周年と、日独交流150周年の機会に、日本の芸術音楽を広く深く紹介することを目的とし、レクチャーおよびワークショップを実施
53	ホンマタカシによる日本現代写真に関する講義 / Contemporary Japanese photography	浦江 由美子 ライター/コーディネーター	ドイツ	2011.11.14 ～ 2011.11.25	写真美術館、ヴァイセンゼー美術学校（ベルリン）、マウルカステン作家クラブ（デュッセルドルフ）、写真専門書店シャーデン（ケルン）に、日本の写真文化を知ってもらうためホンマタカシを派遣。現代日本写真に関する講義を実施
54	写真とそのストーリーの見せ方、モデルの演出における日本的な身体運用に関するワークショップ	河西 春奈 写真家	ノルウェー	2011.06.18 ～ 2011.07.29	ノルウェー・サンホルドラン美術館とその近くのアートスクールにて、写真を撮影する際にモデルの身体の動かし方の演出として、日本舞踊で行われる呼吸法や重心のコントロールの仕方をレクチャー。写真における日本的なメタファーと、そのストーリーの見せ方について紹介。実際に作品を制作しながらワークショップを実施。写真家の河西春奈と女優の麻風理香の2名を派遣

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
55	日本文化紹介プロジェクト <i>mahoroba</i>	mahoroba事務局	フィンランド	2011.09.14 ~ 2011.09.19	ヘルシンキにおいて、mahoroba事務局と在フィンランド大使館が共催し、日本の食や生活デザイン、文化を訴求する為、和カフェや展示会、ワークショップを実施
56	伝統の草木染&草木顔料作りの上級者向けワークショップ	柴田 玲甫 草木染色家	フランス	2011.04.22 ~ 2011.05.02	フランス西部の港町ラロシェルで開催される天然染料/顔料に関する国際シンポジウムに、柴田玲甫（草木染色家）が参加。草や木から抽出した染液を刷毛で塗る日本の伝統染色技法である草木染型染（くさきぞめかたぞめ）及び、草木から作り出す天然顔料の作り方の一部始終を世界中から訪れるシンポジウム参加者に指導
57	日本の天然染料と家蚕絹を使った紬着物の展示、技法解説、デモンストレーション	角 寿子 NPOアースネットワーク 理事長/染織研究家	フランス	2011.04.22 ~ 2011.05.05	L' Espace EncanのAtalante Hallにて開催されるISEND 2011 Europe/Exhibitionに山下誉、山下美美子（黄八丈ゆめ工房）を派遣。黄八丈織や藍緋着物の展示と解説、カッペタ織の実演等を通して、天然染料と家蚕絹を使って制作されている独自の絹織物文化を紹介。当日の様子はUSTREAMにて中継
58	日仏文化芸術交流 「書の不易流行」	特定非営利活動法人日本書芸術振興団	フランス	2011.09.15 ~ 2011.10.06	NPO法人日本書芸術振興団から、パリ・マドレーヌ寺院に理事2名及び委員1名を派遣。書の不易流行（古典的なものと新しいもの）をテーマとし、一般市民に対して体験型ワークショップ（書の映像による指導と筆墨による書作指導）を実施。また、作品解説と講演も実施
59	新潟発日本の発見 映像と記憶のアルケオロジー 1865~2011	原田 健一 新潟大学人文学部 教授	フランス	2011.10.15 ~ 2011.10.23	パリ国際大学都市日本館大サロンにおいて新潟地域の写真展示、映画上映、講演会を実施
60	日本のマンガに関する講演とマンガの描き方ワークショップ	高田 桂 漫画家/イラストレーター	フランス	2011.10.21 ~ 2011.11.01	アンカマプレスの招へいにより、フランス・パリにて日本のマンガを紹介する講演及びイラストレーション・漫画の描き方をレクチャーするワークショップを実施
61	夜高行燈 リヨン市「光の祭典」参加練り回し遠征事業	福野夜高祭連絡協議会	フランス	2011.12.06 ~ 2011.12.13	フランス・リヨンにおいて160年の歴史がある「光の祭典」に、アジアを代表して夜高行燈（富山県南砺市（福野地域）に江戸時代から伝わる行灯）が選出され、出演。東日本大震災後の再建と安全を願う思いから指名されたもの。大行燈3基、小行燈2基と60名を派遣。併せて、「南砺からリヨン、そして世界へ〜復興への祈り〜」展を開催

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
62	東日本大震災復興にあたり、各建築家が個別に或いはグループとして取り組んでいる活動の展示及びセミナー	小嶋 一浩 建築家 /株式会社シーラカンズアンド アソシエイツ代表取締役	フランス	2012. 03. 28 ～ 2012. 04. 01	フランスのパリ日本文化会館にて、東日本大震災復興にあたり建築家が取り組んでいる活動の展示及びセミナーを実施。復興の第一歩として、被災地の現況を正確に報告し、復興計画を発表することで、フランスでの理解の深化を図る。また、国際的なネットワークを構築し、今後の復興計画の多面的な支援につなげることも期待。セミナーには小嶋一浩の他に小野田泰明、隈研吾、山本理顕計4名を派遣
63	ポルトサントビエンナーレにおけるコミックワークショップ	小林 エリカ マンガ家/作家	ポルトガル	2011. 07. 24 ～ 2011. 08. 14	ポルトサント島で開催される国際芸術祭、ポルトサントビエンナーレへ、コミック・アーティスト小林エリカを派遣。コミックをモチーフにしたワークショップを実施
64	ユーラシア・フォーラムⅡ ユーラシア諸国民との文化交流 アニメ「長崎1945アンゼラスの鐘」、日本文化紹介、シンポジウム	日本ユーラシア協会	ウクライナ ベラルーシ ロシア	2011. 09. 17 ～ 2011. 09. 24	チェルノブイリ事故後25年、核の惨事体験を共有する立場から長崎原爆のアニメのロシア語版をウクライナ、ベラルーシにて初上映。ユーラシア諸国の友好団体とシンポジウムを開き、尺八、和太鼓、茶道、折り紙などの日本文化を実演及び指導し、平和と友好の絆を強化。更に、視覚障害者用に日本人が開発したスポーツ、ブライントennisをロシアなどの障害児にデモンストレーション
65	日本の着こなし講演とエストニア伝統柄を加えた着物リメイクのデザインワークショップ及び展示	岡崎 由美子 ファッションデザイナー	エストニア	2011. 07. 20 ～ 2011. 08. 07	2009年から継続中の日本とエストニアのコラボレーションワークショップの3回目。現地服飾デザイナーたちとのテーマに基づく制作と展示会をタリン市内オープンエアミュージアムにて実施。今回のテーマは「日本文化の要、着物 歴史と装い方そしてリメイク」
66	日本の染・伝統の技(講義・実演・ワークショップ)	時友 尚子 染色家	エストニア ラトビア	2011. 09. 10 ～ 2011. 09. 19	ラトビア芸大、エストニア芸大にて時友尚子他5名が日本の染の変遷を道具や作品を示しながら解説、伝統の技を実演。草木染、絞りの説明の後、二種類の草木液と媒染液を用意し、工程の変化で異なる色を現出させる技法を指導。展示ではデモンストレーションも実施
67	観世流能楽に関する講演、実演、展示	分林 道治 観世流シテ方・真謡会 主宰 /能楽師	エストニア	2011. 09. 13 ～ 2011. 09. 18	タリン市国立美術館KUNUで開催される、日本・エストニア国交回復20周年記念行事「JAPAN DAYS」に日本文化紹介の一つとして参加。DVD映像で能の舞台映像を紹介しての解説と実演を実施。講演時以外は面、衣装などを展示

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
68	居合道普及活動と講習会	星野 友昭 新潟県剣道連盟 居合道部会 副会長	キルギス	2011.09.14 ~ 2011.09.21	日本の伝統文化・武道、特に刀を使用したの精神面の強化と、人間形成を目的とした居合道に関心がある現地の方々に、礼儀作法を始め、侍文化を指導。勤勉・信頼・絆・技術・向学の心を伝え、今後の日本とキルギスの友好親善に寄与
69	日本の短編アニメーション作品紹介と参加型ワークショップ	米正 万也 京都精華大学 非常勤講師 /アニメーション作家	スロベニア	2011.11.30 ~ 2011.12.19	スロベニアのリュブリャナで開催される国際アニメーション映画祭アニマテカに、アニメーション作家/指導者である米正万也を派遣。日本の短編アニメーション作品群について特別プログラムを組んで紹介。日本の伝統デザインを通して、アニメーション制作の多様な可能性を探る。更に、同氏の指導による参加型アニメーションワークショップを実施し、自分をとりまく環境、文化への関心を喚起する作品を共同制作
70	現代陶芸のワークショップと国際交流展覧会	櫻井 靖子 陶芸家	ポーランド	2011.09.05 ~ 2011.10.04	ポーランド・ヴァウブジフの磁器工場にて、新しい表現を試みた現代陶芸のワークショップと会期中に製作した作品の展覧会を実施
71	いけばなに関するプレゼンテーション・華道ワークショップ・華展	フジの会	ポーランド	2011.10.11 ~ 2011.10.25	華道池坊の教授資格を持っている宮野照子、竹内一子、川上真貴子を派遣し、クラクフ、ワルシャワにおいていけばなの伝統に関するプレゼンテーション、3日間の華道ワークショップ及び華展の生けこみを実施。2012年に予定されている記念華展の準備の一環であり、いけばなの伝統、華道の精神及び現代のあり方に関する知識の普及とポーランド人担い手の育成を目指す
72	折り紙デモンストレーション	小林 一夫 おりがみ会館 館長	ラトビア	2011.05.15 ~ 2011.05.21	おりがみ会館の小林一夫が折り紙・和紙等の歴史や紙文化を紹介するとともに、折り紙デモンストレーションを実施。学生・生徒・児童を中心とする一般市民が、日本の伝統的遊びである折り紙の体験を通じて日本文化への関心を高め、親日層になることを目指す
73	茶道デモンストレーション	桂 裕子 茶道裏千家淡交会 教授	ラトビア	2011.09.24 ~ 2011.10.03	現地の方々が、日本の伝統文化である茶道を通じて日本文化への関心を高め、親日層になることを目的に、桂裕子が茶道を紹介し、デモンストレーションを実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
74	「日本の伝統演劇能とシェイクスピアの世界」ワークショップ	栗田 芳宏 舞台演出家/俳優	ルーマニア	2011.05.10 ～ 2011.05.20	実験的国際演劇祭の枠において、ルーマニアのクルジュ・ナポカおよびブカレストでワークショップを実施。「日本の伝統演劇能とシェイクスピアの世界」と題して能の国際性、普遍性について作品を通じて紹介。演出家の栗田芳宏と、動き・発生を示すために俳優1名を派遣
75	日本ルーマニア文化交流週間での飾り結びワークショップ	日本ルーマニア美術工芸交流協会	ルーマニア	2011.09.01 ～ 2011.09.12	ルーマニアで日本文化の紹介のために、聖光院有彩他4名が「組紐」と「水引」を用いて「飾り結び」のワークショップを実施
76	ロシアで心触れ合う一服のお茶	花月会	ロシア	2011.05.11 ～ 2011.05.19	ロシアで日本文化を学んでいる方々を対象に、講師が、広島で1974年から12年間国際交流ボランティアをしていた経験を生かして、茶道・華道を指導。リャザン大学の施設を利用して実施
77	茶会参加、現地での茶道指導	西川 宗篤 茶道教授	ロシア	2011.06.15 ～ 2011.06.25	ロシアの茶道文化団体「NP茶の湯」の要請に基づき、モスクワ、サンクトペテルブルク、ウクライナのキエフで行われる茶会に参加。併せて現地での茶道の指導、ならびに茶道に関係する日本文化についての講義等を実施。その他、現地の茶道活動に関する問題解決のための指導、支援を実施
78	The Dolls of World Master class(ワークショップ)人形制作講習会と作品及び写真トークショー(講演)	江川 イサム 株式会社亥辰舎 代表取締役	ロシア	2011.10.24 ～ 2011.11.02	モスクワで開催された「Art of the Doll」に人形作家、写真家等を派遣。同展でマスタークラス(球体関節人形制作講習会)を開講し、トークショー、被災地の写真パネル展を実施。マスタークラス講師は大竹美佳、納富恵子。トークショーは山岸伸が実施。総合プロデュースとして江川イサムを派遣
79	日、サウジ間で震災復興の知見・教育を検討し、将来の防災に備え国際連携を図るワークショップ	葛西 賢太 宗教情報センター	サウジアラビア	2011.12.21 ～ 2011.12.26	首都リヤド市において、当地市民及び識者等との対話交流を通して日本の震災復興の知見や教訓を共有するワークショップを実施。日本・サウジアラビア間の広い交流を促進。同ワークショップには多分野の識者(震災復興期における精神衛生、ボランティア、ジェンダー、震災とメディア、震災復興と地域社会、震災復興と文化財支援の専門家)を派遣
80	モロッコ王国における「日本展」～書・陶芸・食文化と東日本大震災～	西村 早百合 陶芸家/書家	モロッコ	2011.12.03 ～ 2011.12.26	北アフリカ・モロッコ王国の首都ラバト市において「日本展」を開催。書家/陶芸家である西村早百合による書のデモンストレーションの他、食文化レクチャーや東日本大震災の現状と日本の取り組みを紹介するパネル展等を実施。メクネス市では陶芸ワークショップも実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
81	2011少林寺拳法アフリカ地区特別セミナー	財団法人 少林寺拳法連盟	ケニア タンザニア	2011.08.16 ~ 2011.08.31	ナイロビ(ケニア)及びダルエスサラーム(タンザニア)において、拳士を対象とした特別セミナー並びに拳士及びその関係者、一般の方を対象としたデモンストレーションを実施。拳士に対しては、少林寺拳法への正しい理解を促し、一般市民には少林寺拳法を通じた日本文化の理解を促す。財団法人少林寺拳法連盟より田村明、加藤明、小林博紀を派遣